

平成 20 年 7 月

## 検体検査実施料新規収載のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 20 年 6 月 30 日付「保医発第 063002 号」厚生労働省保険局医療課長通知により、下記の項目につき検体検査実施料が平成 20 年 7 月 1 日より適用されましたので、ご案内申し上げます。

敬白

記

### 1. 検査実施料新設

保医発第 063002 号 (H20. 6. 30)

—平成 20 年 7 月 1 日より適用—

項 目 名	実 施 料 (区 分)	判 断 料	備 考
ヒト T A R C 定量	2 0 0 点 (D 0 1 5 - 1 8)	免疫学的検査 1 4 4 点	注)

注) ヒト T A R C 定量は、血清中のヒト T A R C 量を測定する場合に月 1 回に限り算定できる。

以上

#### 【臨床的意義】

#### ■ヒト T A R C 定量

T A R C (thymus and activation-regulated chemokine) は、白血球に対する走化性因子であるケモカインの一つです。アトピー性皮膚炎では、病変部の表皮角化細胞より T A R C 産生が誘導または増強され、この T A R C がリンパ球の一つである T h 2 細胞を皮膚病変へ集積させます。集積された T h 2 細胞の免疫応答 (T h 2 細胞優位) により、I g E 産生や好酸球の浸潤・活性化が亢進し、アレルギー症状が増幅されると考えられています。

血清中 T A R C 量は、これまでの検査 (総 I g E、特異的 I g E 検査など) と比べて感度・特異度が高く、アトピー性皮膚炎の重症度を鋭敏に反映するため、血清中の T A R C 量の測定は、アトピー性皮膚炎における皮膚症状の重症度評価の補助、治療方針の決定及び加療中の薬剤変更の評価の指標として有用性が高いと考えられます。

\* 収載項目についての詳細は担当営業部員または下記へお問合せ下さい。

インフォメーション : 0298-37-2721 (代)

2008-B-003